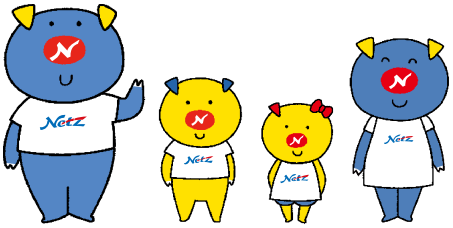
エコアクション２１
環境経営レポート

活動期間：　2022 年 4 月～2023 年 3 月



ネッツトヨタ中部

エコアクション 21 推進事務局

2023 年 10 月発行

- 目 次 -

１．　会社概要　… P1

２．　環境経営方針　… P2

３．　環境管理実施体制（組織図）　… P3

４．　環境管理実施体制における役割　… P4

５．　環境経営計画　… P5

６．　環境経営目標と実績　… P6

７．　環境活動取組み事例　… P7～10

８．　環境関連法規の遵守、違反、訴訟等の有無　… P11

９．　次年度環境経営目標と環境経営計画　… P12

10．　代表者による全体評価と見直し指示　… P13

【1】　会社概要

１．本　　社　　名古屋市名東区一社一丁目６８番地　　電話番号 052-701-5111（代表）
２．設　　立　　昭和 42 年 12 月 20 日
３．資 本 金　　5 千万円
４．売 上 高　　282 億円（2022 年度）
５．従業員数　　402 名（2022 年 3 月 31 日）
６．代 表 者　　代表取締役社長　小島武彦
７．環境責任者　　責任者　取締役　後藤泰宏
　　担当者　総務Ｇ　兵藤弘里
８．事業内容　　新車(トヨタ自動車株式会社)の販売、中古自動車の売買、
　　自動車リース･自動車整備・自動車用品販売・保険代理店業務・携帯電話の販売
９．拠点展開

特販営業部	465-8668	名古屋市名東区一社一丁目 68 番地	052-701-5112
プラザ一社	465-8668	名古屋市名東区一社一丁目 68 番地	052-701-5117
プラザ楠	462-0016	名古屋市北区西味鋺一丁目 317 番地	052-901-7221
プラザ千代田	460-0012	名古屋市中区千代田五丁目 7 番 8 号	052-264-0010
プラザ四軒家	463-0033	名古屋市守山区森孝東一丁目 450 番地	052-769-2200
プラザ守山	463-0041	名古屋市守山区大谷町 1 番 35 号	052-792-2288
プラザ吉根	463-0809	名古屋市守山区平池東 1301 番地	052-739-1920
プラザ春日井	486-0817	春日井市東野町九丁目 20 番地の 10	0568-82-0010
プラザ瀬戸川西	489-0926	瀬戸市川西町二丁目 115 番地	0561-21-5151
プラザ高蔵寺	487-0034	春日井市白山町六丁目 9 番地の 1	0568-52-0010
プラザ豊明	470-1116	豊明市新田町吉池 25 番地の 3	0562-93-0010
プラザ日進中央・U-Car 日進中央	470-0121	日進市本郷町法念寺 630 番地 4	0561-75-4830
プラザ長久手	480-1145	長久手市卯塚 1 丁目 401 番地	0561-64-3920
プラザ元宮・U-Car 元宮	471-0871	豊田市元宮町一丁目 18 番地の 1	0565-32-0010
プラザ豊田・U-Car 豊田　GR Garage midress 豊田	471-0853	豊田市細谷町七丁目 18 番地	0565-26-0010
プラザ美里	471-0805	豊田市美里五丁目 1 番地の 16	0565-80-0010
プラザ上郷	470-1218	豊田市上郷町三丁目 1 番地の 1	0565-21-3221
プラザ三好	470-0206	みよし市莇生町原 15 番地の 1	0561-34-2211
プラザ梅坪	471-0079	豊田市陣中町一丁目 3 番地 5	0565-37-8621
プラザ米野木・U-Car 米野木	470-0118	日進市米野木台二丁目 2203 番地	0561-74-7060
プラザ赤池・U-Car 赤池	470-0125	日進市赤池町箕ノ手 2 番 1414	052-805-8506
プラザ浄水	470-0304	豊田市浄水町伊保原 654 番 157	0565-43-1655
U-Car 春日井	486-0914	春日井市若草町五丁目 176 番地	0568-82-6718
堤 U-Car センター	473-0932	豊田市堤町寺池上 26 番地の 3	0565-54-0808

※　22.11 より、ﾄﾖﾀ GH ｻｰﾋﾞｽに事業承継したため、豊田ﾎﾞﾃﾞｨﾘﾍﾟｱ、ﾃｸﾉ東郷、堤配車ｾﾝﾀｰの削除

【2】 環境経営方針

基本理念

私達は、環境問題への対応が社会的責任であることを認識し、自動車の販売、整備等全ての事業活動において、社会貢献、環境への配慮を通じて地球環境、地域社会の持続可能な発展に貢献する会社を目指します。

基本方針

1．事業活動が環境に与える影響を正しく認識し、全社員で継続的な環境改善行動を励行します。

2．環境に関する法律・規則・協定等を遵守し、環境保全レベルの向上を図ります。

3．環境保全は発生源対策が不可欠であり、事業活動のすべての分野で省エネルギー、節水、省資源、確実なリサイクルの推進と廃棄物の削減、化学物質の適正な管理、汚染の予防に努めます。

4．全社員に環境方針の理解と、環境保全の向上、環境管理の励行を図ります。

5．環境監査を実施して、環境管理の維持向上を図ります。

6．お客様に車の環境情報を積極的に提供して、低燃費車、低公害車の普及を図ります。

7．地域社会とのコミュニケーションを大切にし、地域の環境保護活動に協力します。

制定　2014 年 10 月 1 日
改訂　2020 年 9 月 16 日
ネッツトヨタ中部株式会社
代表取締役社長　　小　島　武　彦

作成日：2023年3月31日

【3】 環境管理実施体制（組織図）

【代表取締役社長】
小島　武彦

【環境管理責任者】
後藤　泰宏

【環境・ea21事務局】
推進者 / 主担当

人材開発部　：　若杉　純一　兵藤　弘里

サービス部　：　横地　健二　小嶋　健司

営業企画部　：　佐々木　崇　藤田　弘

内部監査も兼務

「(注)エコアクション21の取組は
全組織・全活動を対象としています。」

	環境責任者	環境副責任者
本部・特販営業部	兵藤　弘里	岩月　喜和
プラザ一社	田中　康義	安達　英明
プラザ楠	伊藤　慎司	村瀬　一俊
プラザ千代田	水野　高広	前橋　彰
プラザ四軒家	國永　直希	宇佐美　陸夫
プラザ守山	山中　康平	掛布　健悟
プラザ吉根	水野　誓也	
プラザ春日井	平野　晃	杉山　淳
プラザ瀬戸川西	菅沼　秀俊	橋本　洋
プラザ高蔵寺	杤本　晋理	勝　陽介
プラザ豊明	羽根田　卓也	田中　誠
プラザ日進中央 U-Car日進中央	鈴木　克也	木村　聡
プラザ長久手	鬼頭　哲也	道木　寛文
プラザ元宮 U-Car元宮	中川　慎也	佐野　博康
プラザ豊田・U-Car豊田 GR Garage midress豊田 豊田ボディリペア	水野　進一	岩上　康昭
プラザ美里	市川　健次	折田　明
プラザ上郷	松下　和弘	平川　雅夫
プラザ三好	青木　徹弥	中山　博貴
プラザ梅坪	岡田　浩二	吉村　一雄
プラザ米野木 U-Car米野木	鈴木　寛之	安藤　克巳
プラザ赤池 U-Car赤池	片川　貴志	松本　秀則
プラザ浄水	林　真司	市橋　賢治
U-Car春日井	永井　和浩	山本健次郎
テクノ東郷	前田　一成	岩﨑　剛夫
堤配車センター 堤U-Carセンター	石黒功二	大洞　浩嗣

【4】　環境管理実施体制における役割

担当	役割・責任・権限
代表者（社長）	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備・費用・時間・技能・技術者を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境目標・環境活動計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直しを実施 ・環境活動レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめを承認 ・環境目標、環境活動計画書を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境活動レポートの確認 ・監査結果及び是正措置等の代表者への報告
環境・ＥＡ２１事務局	・環境管理責任者の補佐、ＥＡ２１の推進 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取組みの自己チェックの実施 ・環境目標、環境活動計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境活動レポートの作成・公開（事務所に備え付けと地域事務局へ送付） （内部監査関連） ・内部監査委員会の開催（監査結果のヒアリング） ・内部監査計画の策定 ・内部監査を上記計画に沿って実施し、環境管理責任者に報告 ・内部監査の結果に基づき改善項目の進捗状況を確認 ・改善が必要な事項に対する是正指導及び、改善の確認
環境責任者	・自部門（各拠点）における環境経営システムの実施 ・自部門（各拠点）における環境方針の周知 ・自部門（各拠点）の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門（各拠点）に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・特定された項目の手順書作成及び運用管理 ・自部門（各拠点）の特定された緊急事態への対応の為の手順書作成、テスト、訓練の実施、記録の作成 ・自部門（各拠点）の問題点の発見、是正、予防設置の実施
環境副責任者	・環境責任者を補佐し、各種取組みの推進
全従業員	・環境方針の理解と環境への取組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

【5】 環境経営計画

環境方針	取組項目	取組計画
1 事業活動に伴う省エネルギーを推進しCO2排出を削減	①電力使用量の削減	適切な温度調整による冷暖房機器の電力消費抑制 ・空調スイッチに適正温度表示 ・クールビズ、ウォームビズの実施 ・店舗、事業所に温度計設置、適正温度管理 照明の時間管理 ・効率の良い働き方により消灯時間を早める ・看板照明の休日、夜間消灯 毎月の電力使用量を店舗別に報告、節電を意識づけ 店舗の照明器具LED化推進
	②ガソリン・軽油使用料の削減	スタッフ準社用車のガソリン使用量を毎月確認、必要に応じ指導 web会議の推進による自動車移動の削減
	③灯油・都市ガス・LPGの削減	適正管理を継続
2 廃棄物の削減およびリサイクルの推進	①一般廃棄物の削減	リサイクル分別の再徹底 タブレット活用による会議資料削減（ペーパーレス）
	②産業廃棄物の削減	廃棄物分別の再徹底 廃棄物物置場の整理整頓
3 事業活動に伴う水資源使用量の削減	・節水の取組	水道蛇口に節水ポップの掲示
		節水機器（新築店舗トイレ機器）の導入
4 化学物質使用量の削減	・化学物質の適正管理	化学物質の使用量 適正管理
5 環境対応自動車の普及	・HV・PHV販売促進	HV・PHVの販売促進 継続
6 社会貢献活動	・社会貢献活動参加	ハッピーカーコンクール支援、介助犬募金 防災拠点登録（春日井市）
7 クリーン活動	・店舗周辺定期清掃	クリーン・デイ実施 ・毎月第2金曜日に全社で実施、公園清掃実施

【6】 環境経営目標・達成状況

項目（単位）		基準	2022年度				備 考
		2020年度実績		目標	実績	評価 ※2	
二酸化炭素排出量（kg－CO2） ※1		2,013,880	削減率	2%	3%	○	※3
			値	1,973,602	1,957,091		
電力使用量（kwh）		2,995,743	削減率	2%	3%	○	22.08に本社空調設備入替により削減 ※3
			値	2,935,828	2,916,925		
ガソリン使用量（ℓ）		252,463	削減率	2%	7%	○	試乗車・社用車をHV車・低燃費車に入替により削減 ※3
			値	247,414	236,045		
軽油使用量（ℓ）		13,804	削減率	2%	−3%	×	配送業務増加により軽油を使用する積車の稼働が増加 ※3
			値	13,528	14,185		
灯油使用量（ℓ）		152	削減率	2%	43%	○	近年の温暖化により温水を使用する頻度が減少 ※3
			値	149	87		
都市ガス（Nm3）		4,114	削減率	2%	21%	○	近年の温暖化により温水を使用する頻度が減少 ※3
			値	4,032	3,265		
LPG（kg）		0	削減率	2%	#DIV/0!	—	※3
			値	0	0		
一般廃棄物（t）		25	削減率	2%	16%	○	ペーパーレスが徐々に進み一般廃棄物が減少 ※3
			値	36	21		
産業廃棄物（t）		163	削減率	2%	12%	○	店舗巡回により分別を更に強く指導したことによって産業廃棄物が減少 ※3
			値	194	144		
上水道使用量（m3）		20,602	削減率	2%	10%	○	数店舗、最新洗車機の入替により節水 ※3
			値	20,190	18,515		
化学物質使用量（kg）	キシレン	0.00	削減率	2%	#DIV/0!	—	※3
			値	0.00	0.00		
	トルエン	0	削減率	2%	#DIV/0!	—	※3
			値	0	0		
HV・PHV販売促進 HV・PHV比率向上		28%	増加率	7%	46%	○	
			値	30%	41%		
社会貢献活動		自治体との災害時における給電車両等の提供に関する協定		活動継続	活動実施	○	
クリーン活動		毎月第2金曜日 実施中		活動継続	活動実施	○	

※1 電力の二酸化炭素排出係数は出光興産令和4年度の値0.468 kg−CO2/kwhを使用しております。
出光興産令和1年度調整後排出係数0.468kg−CO2/kwh
※2 ○：目標達成できた。 △：目標未達だが削減できた。 ×：削減できなかった。
※3 22.11より、トヨタGHサービスに事業承継したため

【7】　環境活動取組み事例

１．電気量の削減を目指して　　写真

（１）照明の消灯時間、冷暖房機の設定温度等について当社のルールを作成し POP にして配布

・冷暖房機の設定温度

暖房　　11/1～3/31　　22 度

冷房　　7/1～9/30　　26 度

（２）クールビズの実施と告知　　写真

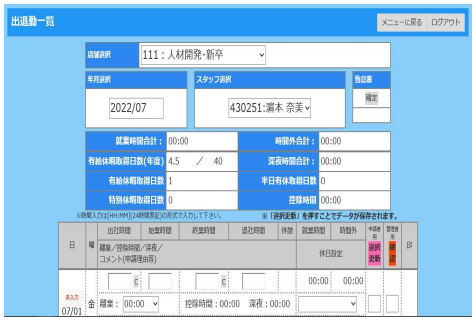
・毎年 5 月 1 日から 10 月 31 日を
クールビズ期間として実施（お客様にも告知）

（３）湿温度計を店舗に配布　　写真

・ショールームは日当たり等によりお客様が不快に感じる温度になるため温度計を使いこまめに温度設定を変更

（４）効率の良い働き方により消灯時間を早める

・勤怠システムの導入によるきめ細かい時間外管理　写真



・名古屋市ワーク・ライフ・バランス
推進企業認証　左写真

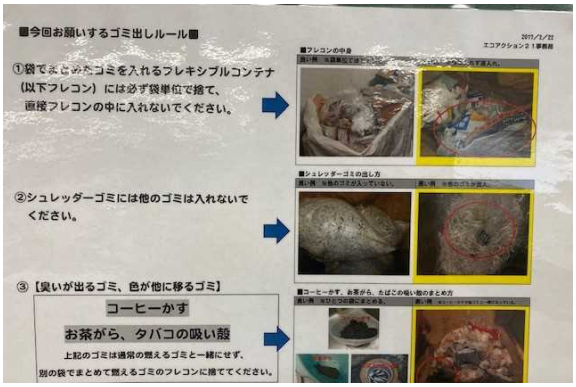
・健康経営優良法人認定　右写真

（５）看板等の点灯時間を短縮
・ショールーム消灯時間に合わせ全店
外看板等 19:00 にタイマーをセット

（６）新設･建替店舗の LED 化促進　写真
・全店舗　ショールーム LED の導入計画
22 店舗中 20 店舗は導入済み
残り 2 店舗は来期導入計画中

２．廃棄物排出量の削減・分別徹底
ペーパーレス活動の継続推進
・本社会議資料及びその他本部からの案内は
社内イントラに掲示し紙を削減、会議もタブレット PC で実施

分別徹底
・徹底できていない分別につき POP を作成し掲示
写真



３．水使用量の削減　写真
水道使用量削減のため POP を作成し店舗に配布
節水の意識付けのため水道蛇口付近に掲示

４．化学物質の適正管理および緊急事態への対応　写真

全店舗の油脂保管場所に

『オイル流出漏洩対策キット』を

設置済

エンジニアリーダー向けに

研修を実施

５．電動車促進の取組　写真

とよた SAKURA プロジェクト本地町 防災訓練参加

・RAV４を使ってスモークマシンの煙道体験を実施

６．社会貢献活動

（１）社会貢献活動としてベルマークの収集　写真

・被災地の学校に寄付するためベルマーク

運動に参加

（２）第６回みんなのハッピーカーコンクール　写真

・子供たちの豊かな夢を育む環境を地域で

広げていくことを目指す『教育支援事業』の

ハッピーカーコンクールを実施

店舗にて作品の展示、表彰式を WEB にて開催

（３）介助犬募金の継続実施　写真

（４）「徒歩帰宅支援ステーション」に登録

・交通機関の停止等により徒歩で帰宅する方へ
「水道水・トイレ・帰宅可能な道路情報」などの
帰宅支援サービスを提供する協定を愛知県と締結。

７．クリーン活動

（１）クリーン･ディの実施

・毎月、第二金曜日に全拠点で周辺の美化活動を実施

（２）各清掃活動に参加　　写真

・牧野ヶ池緑地にて除草、落ち葉回収を中心に
子供たちの遊び場の清掃を実施

８．BCP 活動

（１）BCP 訓練研修の実施

・店長、副店長を対象に大地震を想定した BCP 訓練を実施
販売店向けに準備されたシナリオに基づき、
実際の災害時に近い臨場感・緊張感のある状況を創出し
対策メンバーがどのように行動すればよいかの訓練

（２）大地震（防災）への対策　　写真

①対策マニュアルを各店舗へ配布

・防災用ヘルメット（社員・お客様用）、防災リュックの準備

・災害時の対応策を作成、避難場所の店舗内共有

②安否確認システムの導入

③防災訓練の実施

・毎年９月に実施、実施後、業者による消火器の正しい使い方と訓練を行う。（本社にて）　左写真

本社訓練　右写真

【8】　環境関連法規の遵守、違反、訴訟等の有無

１．主な環境関連法規制等

法律・条例等		要求事項
廃棄物	廃棄物処理法	産業廃棄物の適正処理
		収集、運搬、処理委託業者との契約締結
		マニフェスト交付状況の報告
	ＰＣＢ特別措置法	毎年度、ＰＣＢ廃棄保管及び処分状況の届出
水質	水質汚濁防止法	公共用水域に排水する特定施設の設置届出
	下水道法	下水道への不適物放流禁止の遵守
	浄化槽法	保守点検ならびに水質検査の実施
大気	自動車 Nox・PM 法	自動車排出窒素酸化物等の排出抑制に努める
	悪臭防止法	規制基準の遵守
騒音	騒音規制法	規制基準の遵守
		騒音発生施設の設置の提出
振動	振動規制法	規制基準の遵守
		振動発生施設の設置の提出
化学物質	労働安全衛生法	化学物質等の有害性等の調査及び健康障害防止措置
	化管法	事業者による化学物質の自主的な管理の改善を促進
	消防法	指定数量内貯蔵の厳守
再資源化	自動車リサイクル法	使用済自動車の廃棄引渡業務の履行
オゾン層	フロン排出抑制法	引取証明書による回収、破壊の工程を確認、 機器の点検（簡易点検及び定期点検）
その他	愛知県の生活環境の保全等に関する条例	事業活動に伴う公害の防止
	廃棄物の適切な処理の促進に関する条例	廃棄物の適正な処理の促進
	トヨタ販売店 CSR ガイドライン	トヨタ販売店として遵守すべき環境法令などの法令遵守事項

２．遵守状況及び違反、訴訟等の有無

・自社の遵守状況評価で問題が無いことを確認しました。

・環境関連法規への違反はありませんでした。

・関係当局より違反等の指摘も過去３年間ありませんでした。

【9】　次年度環境経営目標と環境経営計画

項目（単位）		基準	目標			
		2020年度実績		2021年度	2022年度	2023年度
二酸化炭素排出量（kg―CO2）※1		2,605,744	削減率	1%	2%	3%
			目標値	2,579,687	2,553,629	2,527,572
電力使用量（kwh）		3,312,956	削減率	1%	2%	3%
			目標値	3,279,826	3,246,697	3,213,567
ガソリン使用量（ℓ）		333,875	削減率	1%	2%	3%
			目標値	330,536	327,198	323,859
軽油使用量（ℓ）		80,411	削減率	1%	2%	3%
			目標値	79,607	78,803	77,999
灯油使用量（ℓ）		12,536	削減率	1%	2%	3%
			目標値	12,411	12,285	12,160
都市ガス（Nm3）		9,122	削減率	1%	2%	3%
			目標値	9,031	8,940	8,848
LPG（kg）		7,453	削減率	1%	2%	3%
			目標値	7,378	7,304	7,229
一般廃棄物（t）		38	削減率	1%	2%	3%
			目標値	37	36	35
産業廃棄物（t）		198	削減率	1%	2%	3%
			目標値	196	194	192
上水道使用量（m3）		23,050	削減率	1%	2%	3%
			目標値	22,820	22,589	22,359
化学物質使用量（kg）	キシレン	0.26	削減率	1%	2%	3%
			目標値	0.25	0.24	0.23
	トルエン	25	削減率	1%	2%	3%
			目標値	24	23	22
HV・PHV販売促進 HV・PHV比率向上 ※2		28%	増加率	4%	7%	10%
			目標値	29%	30%	31%
クリーン活動（店舗周辺定期清掃）		毎月第2金曜日 実施中		活動継続	活動継続	活動継続

※1　電力の二酸化炭素排出係数は中部電力の平成24年度の値0.000516　t-co2/kwhを使っています
※2　HV/PHV比率は　新車HV/PHV登録台数/当社取扱新車登録台数（除くリース車、U-Car）
　　13年度　40%＝2583/6363台

【10】　代表者による全体評価と見直し指示

◇はじめに

当社は、環境にやさしい会社づくりを目指し、2015 年 11 月にエコアクション 21 の認証を取得しました。2021 年度からは、2020 年度実績を基準年として、各項目、年 1%ずつ削減する３カ年計画を立て、取り組みを推進してまいりました。今回はその 2 年目となる 2022 年～2023 年 3 月の実績を検証しました。

◇全体評価

環境経営計画に基づき各部署各店舗で取り組みを推進した結果、二酸化炭素排出量の削減目標を達成することができました。特に、電力使用量については、本社空調設備の入替えを行い消費電力を下げる事ができました。ガソリンについては試乗車、社用車をＨＶ車・低燃費車に入替えをして削減できましたが、一方で軽油は配送業務の増加により軽油を使用する積載車の稼働が増えたため使用量が増加しました。

灯油と都市ガスにつきましては温暖化の影響で温水を使用する頻度が減少したことにより使用量も削減されました。

一般廃棄物はペーパーレス化が徐々に進み減少しました。また、産業廃棄物は定期的に店舗を巡回し分別を指導する事で店舗社員に意識付けをさせて削減しました。

上水道につきましては節水タイプの洗車機を導入し削減をしました。

ＬＰＧ、化学物質は 2022 年 11 月よりＧＨサービスに事業承継をしたため使用しなくなりました。

その他、ＨＶ・ＰＨＶ販売比率の過達、ベルマーク収集、介助犬募金等の社会貢献活動、店舗周辺、地域内を中心にしたクリーン活動や防災対策等の活動は継続的に取り組んできました。今後の方針、目標・計画及び体制の見直しは必要とせず継続して環境にやさしい会社づくりを目指します。

◇環境関連法規の遵守

廃棄物や浄化槽の管理において法令違反はありませんでした。今後とも定期的なチェックにより適正な管理が継続できるように努めてまいります。

◇総括

エコアクション 21 の取り組みも 8 年になり、実績に改善がみられますが、まだ全社的に定着しているとは言えないため、今後、更なる改善に向け、ＰＤＣＡのサイクルをしっかり回しながら、全社員が意識をもって目標達成に向けて努力してまいります。

ネッツトヨタ中部株式会社
代表取締役社長　小島武彦